



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



映画「うん、何？ UN-NAN」
来春の撮影を残してロケ終了

市

Public Relations

報

2006

10

No.23

いんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- 2-3 雲南市総合計画策定に向け
- 4-6 平成18年度市政懇談会における意見・質問の概要 その②
- 7 わがまちの巧み
- 8-10 雲南市NEWS ほか
- 11 教育コーディネーター通信、わが家のホープ
- 12-13 第3セクター等の経営状況
- 14-15 ふるさとウォッチング
- 16-22 雲南市からのお知らせ
- 23 国際交流員の迷言コーナー、こんにちはは保健師です◎

いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

雲南市総合計画策定に向け

「雲南市総合計画素案」に関するパブリックコメントの結果(概要)

1. 意見募集した計画
総合計画素案
・第1章 序論 ・第2章 基本構想
・第3章 基本計画 ・第4章 地域計画
・第5章 計画の推進
2. 意見提出者
各種団体 2団体 市民 3名
3. 意見件数
各種団体 7件 市民 22件
4. 主な意見及びその対応 (一部抜粋)

計画名	意見内容及びそれに対する市の考え方
序	<p>①さまざまな場面で、「自然」という言葉がでるが、整理されないまま単に使われています。もう少し特定すべきでは。</p> <p>②自然とは、「ふるさと」がもっている森林や川などの自然景観と神話や神楽などの伝統文化、そして古くから受け継がれてきた生活様式などを育む自然の意味で使用しています。総合計画では、言葉の意味を場合によって使いわけおり、前後の文脈から判断をお願いします。</p>
論	<p>①「地域総合産業を創出する」とあるが、明確な方向性を示したほうがいいのでは。</p> <p>②地域総合産業とは、農業、商業の連携による特産品開発やこれらの業種や製造業とツーリズムとの連携など、幅広い意味での地域総合産業を示しています。なお、文章内容について、わかりやすい表現に修正します。</p> <p>③「生活空間の高質化に対するニーズ」とは何か。もう少し明確に説明できる言葉にしたがいいのでは。</p> <p>④自然との共生を考えた景観づくりや人々の暮らしを意図した表現とし書いていますが、わかりやすい表現に修正します。</p>
基本構想	<p>①定住環境施策、交流人口の拡大策として道路網(国道、県道)整備と松江道の無料化(又は減額化)に向けた検討をお願いします。</p> <p>②道路網の整備については、優先施策として積極的な事業展開を図っていきます。高速道路の無料化は、三刀屋木次IC以南は「新直轄方式」により整備され、料金は無料になります。宍道IC～三刀屋木次IC間については、現時点での無料化は難しいと思われませんが、今後、全線開通後の料金体系も含めた活用策について検討します。</p> <p>③市としてめざすべき産業分野は何か。また、建設事業分野からの異業種への転換対策は行政主導で図るべきでは。</p> <p>④今回の総合計画では優先プロジェクトを設けており、これは本市が持つ豊かな地域資源を活用し、産業振興等に波及する地域ブランドを育成していくものです。とりわけ、交流事業を主体にしたものであり、交流事業の産業化を図り、地域ブランドを確立し、地域振興を図っていきます。建設事業分野からの異業種への転換については、その実施にあたり支援します。</p> <p>⑤人口数については、少子高齢化を受け入れた厳しい数値上でのまちづくり構想があってもよいと思うが、高齢者が安心して暮らせるよう医療、福祉の充実と青年層の雇用、定住施策に重点をおいて具体的な施策として示して欲しい。</p> <p>⑥まちづくり会議の議論の中で、定住人口についてかなり議論し、最終的には現状維持である45,000人を目標値としました。本総合計画に基づく施策を展開し、45,000人の確保を図っていきます。また、医療、福祉の充実と青年層の雇用、定住施策については、優先プロジェクトに掲げている項目であり、積極的に施策を実施します。</p> <p>⑦協働とは、官民が目的や意識を共有し、それぞれの立場で最大限の力を発揮する状況や住民が自立して役割分担をすることだと思ふ。もう少し協働の意義について明確に表現をする必要があると思う。</p> <p>⑧指摘いただいた内容を踏まえ、協働の意義についてより明確な表現に修正します。</p>

計画名	意見内容及びそれに対する市の考え方
基本計画	<p>①世帯数について12,985 14,000と1,015世帯増やす計画であるが、そのためには住宅政策が不可欠であり、住宅新築戸数など具体的な数値目標が必要ではないか。</p> <p>②定住人口45,000人を実現するため、宅地造成や市営住宅の建設等、住宅政策について、本市の土地利用ビジョンを踏まえた「雲南市都市計画」を策定し、住宅の需要状況や本市の財政状況等を勘案し、計画的に取り組みます。なお、H17国調の確定値が示され、世帯数を12,990世帯に修正しました。</p> <p>③どこをみても、同和問題、同和対策等についての記述がなかったように思うが、どうなのか。同和対策に関する一切の法律が打ち切れ、一般対策に移行された。しかし、解決された訳ではなく、まだまだ課題は残っていると認識しているが。</p> <p>④同和問題、同和対策については、優先施策「平和と人権を尊重する社会づくりの推進」のなかで、「同和問題の早期解決」として挙げています。本市では、合併と同時に「雲南市人権センター」を立ち上げ、同和問題をはじめさまざまな人権問題の解決に向けて、各種施策を進めています。具体的な事業内容については、この総合計画に基づき「人権施策推進基本方針」を策定し、この方針により同和問題に対処するための指針となる総合的な計画を策定します。</p> <p>⑤「商業の振興」の指標について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地のにぎわいづくり 売場面積 47,952㎡(現況値) 47,952㎡(めざそう値) ・商業環境の再構築 地元購買率 46.4%(現況値) 47%(めざそう値) <p>数値目標としてはプラスに設定し、より積極的な施策が望まれる。地域経済活動を活性化させるには、地域内での流動通貨を増やさねばならない。そのためには、特に地元購買率を上げる施策が重要となるのでは。</p> <p>⑥売場面積及び地元購買率の数値目標については、まちづくり会議のなかでも時間をかけて議論がされ、最終的には現状維持とされたところですが、しかしながら、ご指摘のとおり、地域経済の活性化には中心市街地のにぎわいづくりを進めていくことが重要であり、本市としましてもインターチェンジ周辺の整備や幹線道路網の整備、市街地整備などにより既存店舗の活性化及び新店舗の誘致などを進めていきます。よって、それらを踏まえ、数値目標について次のとおり変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 売場面積 47,952㎡(現況値) 50,000㎡(めざそう値) 地元購買率 46.4%(現況値) 50%(めざそう値)
地域計画	<p>①大東地域計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の捉え方が少しアバウトな感じがする。 ・もっと地域の特徴や独自性を表現し、若干の具体性が必要だと思う。 ・地域や地区の計画では一定の範囲で具体性がなければ実施計画や計画推進に向けての道筋をつけることが不可能では。 ・現状と課題、目指す方向そして目標から具体的な施策に向かう説明がされていないために短絡的な部分を感じる。もう少し流れの見える形があってもいいのでは。 <p>②今回、策定します地域計画は、各地域の個性と魅力ある地域づくりを進めるために、地域ごとの発展方向を示すとともに、施策の基本方向を明らかにしたものであり、市民の手で実現していく計画ではありますが、総合計画の性格上、具体的な事業までは明記しておりません。具体的な市民の行動に対して、行政として積極的に支援していきたいと思ふし、市民の皆様による今後の取り組みに期待します。</p>
計画の推進	<p>①「予算編成管理の強化」について、交付税削減等財源不足が見えている中、限られた財政を厳格に認識し持続的な市政運営を図る必要があるが、市が機軸とする最優先施策は何か。</p> <p>②本市の最優先施策は、「地域ブランド」を確立し醸成していくことで、定住人口及び交流人口の拡大、地域雇用の拡大を図っていきたくて考えております。なお、具体的な内容については今年度中に明らかにしていきたいと考えております。</p> <p>③「時代に即応する行政組織の構築」について、定員管理目標値が職員数584人だが、職員減＝経費減の発想は如何なものか、発想を変え新規職員の継続的採用、ワークシェアリング導入の検討、地区公民館の果たす役割増大に対し職員数の増員で対応する等、地域雇用の拡大策に市は率先し当たるべきでは。</p> <p>④本市では、平成17年度に行財政改革大綱及び実施計画である集中改革プランを策定し、行財政基盤の強化に取り組むこととしており、今後、厳しさを増す財政状況の中で効率的な行政運営に向けての取り組みが急務であり、とりわけ人件費の抑制を推進します。合併効果が最大限発揮できるよう定数の削減目標を定め、効率的な行政運営に努めます。</p>

パブリックコメントの結果は、雲南市ホームページ (<http://www.city.unnan.shimane.jp/>)、市役所政策推進課または各総合センターでご覧いただけます。

市民と行政の協働による新しいふるさとづくり

平成18年度市政懇談会に

おける意見・質問の概要

その②



平成18年度雲南市市政懇談会は、7月中旬の豪雨により、久野、日登、三刀屋、鍋山、多根地区会場がそれぞれ延期となり、8月24日の三刀屋公民館を最終会場に全日程が終了しました。

懇談会には、合わせて1,937人（大東町493人、加茂町275人、木次町485人、三刀屋町402人、吉田町100人、掛合町182人）のみなさんの参加がありました。

【1】では、後期日程分（6月24日以降開催分）を中心に、懇談会へ寄せられたご意見やご提言、質問や回答について、市のめざすまちづくり施策ごとに紹介します。（一部抜粋）

市民が主役の自治のまち

地域自主組織を平成18年度中に市内全地域立ち上げると聞いたが、

市職員は市民とともに汗をかき意識があるのか。

「協働」とは、まちづくり会議でも議論いただき、「市民と行政が対

等な立場に立って、お互いの意見を尊重し学習を通じて一人ひとり意識を高め合い、役割と責任を担い合いながら共通の目標に向かって取り組むこと」とまとめられている。市としてもその方向で、市民の皆様と共に住民自治を推進していきたい。

また「市職員は市民とともに汗をかく意識があるのか」とのことだが、まず職務として地域自主組織の設立や設立後の支援については各総合センターや担当部局を中心に協力をしていくほか、個々の職員としては、地元に戻れば住民のひとりとして地域活動に参加していくことになる。

そして、組織が、機能的・効果的そして継続的に運営していくために、職員も含む住民一人ひとりが、それぞれの得意技を活かして組織のリーダー群となる仕組みづくりが必要だと考えている。その取り組みにより、まとまりのある、そして力強い地域活動になっていくと考えている。住民、職員ともにお互いの得意技を持ち寄り、力を合わせていきたい。

地域振興補助金については3年間、5年間という期限があるが、もろ



つた後は、グループ等の削減というところがあつてはいけないと思うが。

地域振興補助金は地域の課題を自ら発掘・政策化し、自ら実践できることは自ら実践し、持続可能な地域づくりのきつかけづくりとしてご活用いただきたい。補助金の交付期間内の自立に向け市としても出来るだけの連携・支援を図っていききたいと考えている。

快適生活のための機能と自然あふれる生活空間が共生するまち

職員の人員削減に対応できるIT化となっているのか。

住民サービスを低下させずに、少ない職員数でも効率的な行政運営を行なうことが重要である。既に住民基本台帳や税関係、国民健康保険、水道使用料、財務会計や人事管理などあらゆるところでIT化が図られ省力化を図っている。また、各職員間や公共施設間のネッ

トワークを構築し、様々な連絡等にも活用できる状況であり、今後も改良を加えながら省力化を行っていききたい。

国においては都市と地方の格差が問題視されているが、雲南市においても中心地と周辺地という言葉が用いられ、中心地が周辺地と比べ事業が採択されやすいのでは。

中心地が周辺地と比べ事業が採択されやすいということは決してない。中心地、周辺地の区別なく生活基盤・インフラ整備等行っている。中心地の整備事業は目立ちやすいが、土地の提供等いろいろな問題もある。

中心地が優先ではないということをご理解いただきたい。総合計画や実施計画に基づき雲南市全体の生活基盤の整備向上に努力したい。



税の公平負担の面から旧6町村のアンバランスはいつ解消されるのか。

雲南市において合併前の税率を引き続き適用し、不均一課税を行っているのは、固定資産税、市民税法人税割の2税目である。現在、来年4月の不均一課税解消にむけて、担当部局を中心に検討をしている。

今年度策定する総合計画との整合性を念頭に今後の税収見通し、財政見通し、行財政改革の進捗、産業振興政策への影響等、総合的に動かし税率を統一することとしている。

誰もが健やかに安心して暮らすまち

今回の豪雨災害では、農地についても被害が多く発生した。今後の農地災害の対応について伺いたい。

平成18年7月豪雨では、吉田、掛合町を中心に多くの農地被害が出ている。今後、復旧へ向け順次査定を行い早期復旧をめざしたい。なお、今回の災害については、激甚災害として扱っていただけるよう国の方への対応をしていきたい。

ふるさとを愛し豊かな心を育む教育と文化のまち

近年の少子化で子ども数が減少し学校、幼稚園の統廃台も考えられるが、この問題については、どのよ



うに考えているのか。

学校統廃合の問題については、第一に子どもたちの「育ち」を考えながら、小学校、幼稚園の適正規模をどうするか、併せて校舎の老朽化、学校の整備について検討を進めていく予定である。そのために検討委員会を立ち上げ、地元の皆様から幅広い意見を伺いながら「学び」「育ち」を第一により良い教育環境を求めて検討していく。

保育園の民間委託について、市長の考えを聞かせていただきたい。

雲南市次世代育成支援行動計画に基づいて保育サービスの充実を図り、平成21年度までに延長保育、休日

保育、一時保育などの目標値を達成するための対策が必要である。

また、今後職員数が減少する中でも、保育サービスの充実が図られなければならない。多様な保育ニーズに応えること、また行財政改革の一環として、保育園の保育業務を民間に委託したいと考えている。

実施にあたっては、保護者の皆様に理解していただけるよう説明会を開催し、また子供に不安を与えることが決まらぬように実施していきたいと考えている。

多様な地域資源を活かした産業が発展するまち

上山地区へできる繁殖和牛牛舎は100棟規模とされているが、いつ完成となるか。また、後継者の研修ができる場も併設できないか。

牛舎については、平成17年度50棟規模牛舎が、平成18年度に残りの50棟規模が完成の予定であり、機械器具整備を合わせて行っていくとしている。この施設を活用して担い手研修を行うことも検討している。

海潮温泉は新しい湯が出た。旅館でも利用しているが、湯は余っている状態だ。何か良い使い道はないものか。

海潮温泉の新源泉から出る600リットル分の新しい湯は大変魅力的である。さらなる活用を検討していきたい。

行財政改革、財政状況など

Q 現在の日本は、自殺者の増加問題や多重債務問題、少子化・出生率問題等さまざまな問題を抱えている現状である。10年・20年先、雲南市は「希望の夢」の持てる市になるのか。市長の見解を伺いたい。

A 新たな視点に立ち返って地方と国とが均衡ある発展をするように、日本全体が発展すると思う。そういう思いを日本国民が共有する必要があるのではないかと。また、地方交付税に頼らざるを得ない状況から、いかに脱することができるかを改めて考える必要もある。合併を機にどういう「まちづくり」を推進していくか。そのこ

とを、地方自治体それぞれがどう考え、実践していくかが現状からの脱皮につながるかと考えている。知恵と工夫を發揮しつつ市政運営をしていかなければと思っています。

Q 合併して2年がたとうとしているが、合併効果は出ているのか。

A 結婚に例えると雲南市は6人が1つの家族になった訳だが、家風を出すには10年必要だと思っている。まだ目に見える合併効果は出ていないが、10年以内に行財政改革を一層すすめていかなければならない。また、9月議会に諮る雲南市総合計画で平成26年度までのまちづくり計画を提示するが、その中で施策の評価を行っていく予定である。

雲南市長の「こころ」

先般は梅雨前線による集中豪雨により雲南市でも甚大な被害が発生し、掛合では1名の方が亡くなられました。心からお悔やみ申し上げます。心からお悔やみ申し上げます。被災された方々に対し衷心よりお見舞い申し上げます。

この度の災害を教訓として、これから策定する雲南市の地域防災計画にしっかりと活かさなければならぬと存じます。

9月3日に、木次のチエリヴァホールで、地域自主組織の三新塔あきば協議会主催で「自主防災研修会」が催されました。多くの参加者があり、各地の災害事例から普段の備えの大切さを改めて認識されたことと存じます。

雲南市では現在36の地域自主組織が発足しておりますが、各組織ともこれまでの地域での取り組みを踏まえ自主組織活動に取り組みでいただいております。そうした活動の一つとして、是非とも自主防災への取り組みを加えていただきたいと思っております。

そうした地域の取り組みと行政の施策ががっちりとかみ合うことが地域防災対策にとって最も大切なことと思っております。

(雲南市長 速水雄一)

その他意見として

小学校の跡地を宿泊施設に活用して農業学習体験を行ったらどうか。新聞記事によると平成16年度の「人口1人当たり地方債発行残高」が雲南市はワースト5に入っていた。第3セクター整理なども含め、計画的な市政運営により、未来に期待がもてるような雲南市にしてもらいたい。

竹炭を利用した産業振興に市も力を入れて欲しい。

まとめ

この他にも懇談会へ参加していただいたみなさんからたくさんのご意見やご提言がありました。すべての掲載はできませんでしたが、懇談会に寄せられたご意見やご提言、その回答につきましても、ホームページにも掲載予定にしていますので、ぜひご覧下さい。市では、みなさんから寄せられたご意見やご提言を新しいまちづくりに活かしていきます。

懇談会へ参加していただきありがとうございました

三刀屋町発

わがまちの

このコーナーでは、地域に根付いている伝統工芸や地域ならではの活動をされているみなさんを紹介していきます。

巧み

養蜂家

今月は、三刀屋町粟谷にお住まいで、ミツバチを使ってハチミツを採取する養蜂家であり、雲南養蜂組合組合長の陶山幸吉さんを紹介いたします。



2種類のミツバチ

日本では、ニホンミツバチとセイヨウミツバチの2種が、採蜜や受粉のために飼育されています。

近年の養蜂では、ニホンミツバチに比べ、採蜜能力の高いセイヨウミツバチが多く使われていますが、陶山さんは、希少な養蜂種でもあるニホンミツバチも飼われています。

繁殖期のミツバチの巣は、1匹の女王バチと数千匹のオスバチ、そして数万匹の働きバチによって構成され、女王バチは1日に2千個ちかく産卵します。

養蜂用の巣箱ひと箱（1群）の中には、採蜜用で4万から5万匹、花粉交配用で6千〜1万匹のミツバチが暮らしています。

養蜂作業

陶山さんは、2百群ほど飼育しており、定置養蜂（地域内で、その季節に咲く花から採蜜する。移動養蜂は特定の花から採蜜するため季節ごとに移動する）で採蜜をされています。

春先から夏場にかけて、山王寺や日登、久野地区など市内を中心にサクラヤレンゲ、アカシアなど季節の花蜜を採取

しています。

また、イチゴやメロンなど果実の花粉をミツバチによって受粉させるための巣箱の貸出しもされています。

このほか、

日々の巣箱の手入れや越冬用の貯蔵蜜の管理、スズメバチの駆除、分蜂（逃亡）を防ぐ群数調整など、1年を通じて数多くの作業があります。

自然とともに歩む養蜂

陶山さんが養蜂をはじめられた昭和22年当時、水田の肥料にもなることから、この地



方でも辺り一面にレンゲ畑が広がっていたといわれています。

それから半世紀あまりの間、養蜂業は、開発による花蜜の減少や外国産ハチミツの輸入、農薬普及によるミツバチへの汚染、後継者不足などにより衰退してきました。

しかし、自然の恵みである貴重な山蜜の採取や生態系保全にもつながる受粉は、その重要な役割を果たしています。現在、陶山さんは息子の一三夫さんとともに養蜂活動を続けています。

「養蜂業を取り巻く環境は厳しいが、息子が継いでくれることはうれしく思う。この辺りでも蜜源が減ってきたが、自然の流れに逆らわず、昔ながらの方法で養蜂を続けていきたい」と話してくれました。

「つん、何？」やまたのおるち伝説」の撮影が市内各地で行われました。



今期分の撮影無事終了

社を訪れ、映画の安全祈願を行った後、会場を神楽の宿に移して制作発表がありました。

天候により撮影スケジュールの一部変更することもありましたが、9月15日には今期分（全体のおよそ9割分）の撮影が無事終了しました。

この映画には、主人公役松澤 傑さんや平田 遼さん、ヒロイン多賀子役に柳沢ななさんをはじめ、その友人役に松澤 傑さんや平田 遼さん、宮崎美子さんらベテラン陣も共演、脇を固めています。

撮影を終えた錦織監督は「地元のみなさんの協力・支援もあり、良い作品が撮れました。来年の完成を楽しみにして下さい」と話していました。

「つん、何？」は、来春の斐伊川堤防などでの撮影シーンを加え、来年秋季の公開を予定しています。



大東七夕まつりの再現シーンには約400人のエキストラのみなさんに参加していただきました。

来年の春にも映画の撮影が予定されていますので、引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

映画に関するホームページ <http://www.unnan-movie.com/>



現在、中国横断自動車道尾道松江線（仮称）の吉田掛合インターチェンジ（以下IC）から県境間の用地買収と補償の契約が進んでいます。

この区間は、昨年度用地測量を行った吉田町地内、延長12・3km。今年度に入り、関係地権者の方に説明会を開催しながら協力をお願いしてきました。

8月22日に吉田健康福祉センターで行われた集団調印をはじめに現在も契約が進められており、8月末現在、面積にして約34%余りを終わっています。

今後は市外や県外在住の方々とも契約を交わしていき、完了次第本線の工事が発注される予定です。

三刀屋木次ICから（仮称）吉田掛合IC間については、既に本線工事が発注されており、高速道路の早期完成に向けて工事が始まっています。

高速道路の建設は、雲南市のみならず島根県も重要施策として取り組んでおり、今後とも関係者のご理解とご協力を得て、一日でも早い開通をめざします。

建設すすむ 高速道路

中国横断自動車道尾道松江線

（仮称）吉田掛合IC～県境間 用地契約調印



自然の中で朝から元気！

チャレンジサマーキャンプ

8月22日から25日までの4日間、大東町にあるかみくの桃源郷を会場に「チャレンジサマーキャンプ」が開かれ、市内の小中学生9人が参加しました。

これは、早寝早起きや朝ごはんの慣習化などをめざした取り組みの一環として、教育委員会が今年はじめた企画。キャンプには、島根大学の学生3人も加わり、子どもたちは、テント設営や自炊、紙すき、溪流散策などの野外活動を体験し、夏休みの思い出づくりをしました。今後も教育委員会では、ノーメディアデーの普及活動や親子でつくる朝ごはん教室などを展開し、子どもたちの生活リズムの向上につとめます。



テレビもゲームも無い自然の中で、仲間との共同生活に挑戦。各班の島根大学の学生リーダーとの交換日記もしました。

赤川河川改修工事全工区完了

山田川改修工事竣工

平成2年に着手した山田川（赤川支川）の河川改修工事がこのほど終了し、8月25日には、新しくなった横当橋（大東下分地内）付近で竣工式が開催されました。

山田川河川改修工事は、昭和36年、39年の水害を受け、昭和40年から着手されてきた国庫補助事業・赤川河川改修事業の最終工区。延長600

mの河道改修に伴う道路橋・農業用堰・樋門整備等が約14億円をかけ施工されてきました。このうち横当堰（堰高0.7m）は、手動による水量調整機能を備えるほか、河川生物の生息に配慮した魚道が設置しており、この日も近くの子どもたちが水遊びを楽しんでいました。



世界平和実現に向け 第16回島根県雲南市永井隆平和賞発表式典



加茂小学校児童らによる平和学習発表もありました。

愛と平和をテーマにした作文・小論文を募集し、優秀作品を表彰する「永井隆平和賞」の発表式典が三刀屋文化体育館アスパルでありました。

「永井隆平和賞」は、博士の「如己愛人」の精神と「平和を」の願いを、21世紀を担う若い世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会にしてもらうことを目的としています。

今回応募いただいた作品は、昨年より380点多い2,315点。厳選なる審査の結果、各部門の優秀作品が選ばれました。

式典では、速水市長から入賞者へ表彰状が授与された後、小学生の部・最優秀賞の坂井泰法さん、中学校の部・最優秀賞の比嘉未来さん、高校生の部・最優秀賞の笛田満里奈さんがそれぞれ受賞作品を朗読しました。

また、式典に先がけ、詩人・歌人の結城文さんの「自分を表現すること」と題した講演が行われたほか、10日から16日までの期間中、「原郷 雲南」をテーマに、結城さんの詠んだ「愛と平和」の短歌とプロの写真家米津光さんが市内で撮影した写真とを組合わせた作品展も開かれました。

永井隆平和賞入賞者

小学生の部 (総数 1,139点)				
賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
最優秀賞	坂井 泰法	ほくのゆめ、ティムールのゆめ	新潟県	新潟市立万代長嶺小学校3年
優秀賞	山本美菜子	平和の連鎖	広島県	東広島市立原小学校6年
佳作	堀江優純菜	へいわって	島根県	雲南市立三刀屋小学校2年
佳作	小川 桃果	「しっぽもひと役」から学んだこと	島根県	雲南市立掛合小学校4年

中学生の部 (総数 764点)				
賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
最優秀賞	比嘉 未来	たくさんの愛に支えられて	沖縄県	南風原町立南風原中学校2年
優秀賞	高平亜希子	平和と愛	京都府	聖母学院中学校3年
佳作	高尾 真奈	やさしさの主成分	島根県	雲南市立木次中学校3年
佳作	藤本 真子	身近で大切な私の平和	宮崎県	高千穂町立上野中学校2年

高校生の部 (総数 301点)				
賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
最優秀賞	笛田満里奈	眼を逸らさずに	鹿児島県	鹿児島県立鶴丸高等学校1年
優秀賞	藤井 彩加	平和を伝える	広島県	鈴峯女子高等学校2年
佳作	鈴木 裕美	世界の平和へおけて - 隣国との友好を深めるために -	京都府	聖母学院高等学校3年
佳作	大矢 透	平和をブームで考えることなく	山口県	学校法人高水学園高水高等学校3年

成人の部 (総数 111点)				
賞	氏名	テーマ	都道府県名	
優秀賞	中濱 尚美	「しっぽもひと役」	広島県	
優秀賞	藤原 恵子	「名誉」からの脱却	東京都	
佳作	長坂 隆雄	絶対に戦争は二度と!	千葉県	
佳作	鈴木みのり	博士の心	静岡県	
佳作	大矢 哲	他人のために生きること	東京都	



朗読する坂井さん

一般の部の最優秀賞には該当者がありませんでした。



学社連携・融合による 教育活動の推進



丸の内通信 第1号
文部科学省 生涯学習政策局
生涯学習推進課
板持 裕子

今月は、文部科学省で派遣研修している職員から届いた近況報告などをお伝えします。

今年の4月から、文部科学省への派遣研修させていただいている板持です。入庁してから教育委員会に配属されるのは初めてで、教育行政について勉強不足のまま派遣研修へ行くことに少なからず不安もありましたが、もともとは教師をめざしており、教育に携わる仕事がしたいと思っていましたので、それが文部科学省という国の教育行政の最高機関であるということは、今回、本当に貴重な機会をいただいたと思っています。

現在は、生涯学習政策局生涯学習推進課の「子どもの居場所づくり推進室」に配属されています。ここは、名前のとおり、子どもの居場所づくり」ということで、雲南市内の各小・中学校及び公民館等の単位で開催されている「地域子ども教室」に関わる業務を行っています。

毎日、22〜23時近く(時には終電近く)まで仕事をし、家には寝に帰るだけの、結構過酷な生活を送っています。しかし、他の地方自治体等から派遣されている研修生同士で声を掛け合いながら頑張っています。

また、職場のみならずとも仲良くしていただき、おかげ様で職場にも慣れ、また自分な

りに仕事のやり方やペースも覚え、毎日充実した日々を送っています。土日の天気の良い日などは、同じ研修生同士で東京観光に出かけています。平日は遅くまで残業をしていますので、週末のこのような時間は心身の疲れを癒すためにもとても貴重な時間です。

残り半年となりましたが、この派遣研修を通して私がすべきことは、地域の声を国に届け、地域を知ってもらうこと、また反対に国で得た情報を地域に届け、研修で得た高効率で正確な業務遂行の技術、および仕事に対する姿勢(国を背負って本気で仕事をしている。妥協を許さず、自分に甘えず、常に知的探求心を持って能動的に仕事をしている)、「この事を自分自身の向上に留めることなく、戻ってからも同僚や若手職員へ伝え、将来の雲南市発展につなげることだと思っています。

国でどんな人たちがどんな仕事をしているのか、また現場で私が感じた素直な感想など、今回ここで伝えきれないものもありますが、今回の派遣研修を通じて得たすべてを雲南市教育行政はもとよりまちづくりへ活かしていきたいと思っています。



わが家のホープ

10月で満1歳おめでとう



渡部良和さん・千里さんのお子さん

ゆきや
如矢くん(加茂町大竹)
平成17年10月3日生まれ
1歳の誕生日おめでとう。健康第一!素直に大きくな~れ



佐藤 まささん・幸子さんのお子さん

にちか
日迦くん(大東町下阿用)
平成17年10月27日生まれ
お兄ちゃんたちと一緒に、すくすくのびのび大きくなって、うれしいこといっぱいかもね!



高野 茂さん・孝子さんのお子さん

りゅうと
竜叶くん(木次町木次)
平成17年10月19日生まれ
笑顔いっぱい、元気いっぱい竜叶です。お兄ちゃん、お姉ちゃんと仲良くね☆

11月で満1歳(平成17年11月生まれ)になるお子さんを募集!

写真にコメント(40字程度)を添え、郵送またはEメールで10月5日(木)までに情報政策課へお送り下さい。

【問】情報政策課 ☎0854-4011015
E-Mail: yourhouse@saku@city.yunan.shimane.jp

※市ホームページの中にも市報「なん」を掲載します。



雲南市各第三セクター等の経営状況

現在、市が出資または出捐する法人（第三セクター・財団法人）は8法人あり、このうち地方自治法第243条の3第2項の規定により、市議会に報告した市の出資割合が2分の1以上である6法人について、平成17年度の経営状況をお知らせします。（事業内容は、平成18年度のもを記載しております）

株式会社遊学

平成6年4月1日設立
資本金3千万円

（市の出資割合80%）

「古代鉄歌謡館」、「大東公園」、「加茂文化ホールラメリ」、「加茂B&G海洋センター」、「加茂中央公園」、「チエリヴァホール」、「三刀屋文化体育館アスパル」の管理運営及び各施設におけるスポーツ・文化事業の企画運営。

売上高	9,427万円
当期利益 ^{※1}	7千円
未処分損失 ^{※2}	19万7千円

売上高には、委託料8,443万7千円（税込）を含む。



木次道の駅株式会社

平成13年4月5日設立
資本金2千万円

（市の出資割合51%）

道の駅「さくら」の里さすき」の管理運営。

売上高	2億0,380万7千円
当期利益	462万1千円
未処分利益	713万7千円

売上高には、委託料119万7千円（税込）を含む。



木次都市開発株式会社

平成2年4月2日設立
資本金1千300万円

（市の出資割合86.2%）

「おろち湯つたり館」、「サンワーク木次」、「木次健康の森」、「木次バスセンター」の管理運営及び木次地域市民ハスの運行等。



売上高	1億8,765万7千円
当期利益	66万2千円
未処分利益	313万3千円

売上高には委託料15,320万1千円（税込）、補助金715万円を含む。

株式会社みとや

平成12年1月7日設立
資本金3千万円

（市の出資割合58.3%）

「明石緑が丘公園」の管理運営。

売上高	6,827万円
当期利益	58万1千円
未処分利益	69万2千円

売上高には、委託料2,896万円（税込）を含む。



財団法人三刀屋

平成10年11月24日設立

資本金3千万円

（市の出捐割合100%）

「三刀屋総合営農指導拠点施設」の管理運営、花き等の栽培販売等。

収入	3,109万6千円
収支差額	157万円
次期繰越収支差額	284万3千円

収入には、委託料360万円（税込）、補助金1,469万6千円を含む。



財団法人鉄の歴史村

昭和63年11月16日設立

資本金6千万円

（市の出捐割合50%）

「たたら製鉄に関する文化事業の企画運営」、「鉄の歴史博物館」、「鉄の未来科学館」、「山内生活伝承館」、「木の国文化館」及び「食の幸ふるさと屋」の管理運営。

収入	4,004万8千円
収支差額	141万3千円
次期繰越収支差額	241万7千円

収入には、委託料3,154万4千円（税込）、補助金142万円を含む。



このほか、市の出資割合が2分の1以下の第三セクターは、次のとおりです。

株式会社ダイト

昭和63年3月11日設立

資本金3千万円

（市の出資割合36.9%）

「大東健康ランドゆとりの里」、「大東農村環境改善センター桂荘」、「大東憩いの家かじか荘」、「大東ふれあいパーク」の管理運営。



株式会社吉田ふるさと村

昭和60年4月1日設立

資本金6千万円

（市の出資割合33.3%）

農産加工品の販売、「広域路線バス」、「吉田地域市民バス」の運行、国民宿舎「清風荘」の管理運営及び水道施設工事等。



※1 当期利益 純利益・当期純利益とも呼ばれ、ある会計年度内で最終的に法人に残るお金のこと。
※2 未処分利益（損失） 当期未処分利益（損失）のことであり、前期までの累積赤字・黒字に当期利益を加減したもの。
例えば前期決算時に100万円の累積赤字があり、当期利益で120万円黒字が出た場合、未処分利益は20万円となり、これを翌年に繰り越します。

なお、道の駅「掛合の里」、「掛合の里緑地公園」管理運営等を行ってまいりました「掛合農村開発株式会社」については、株主総会において解散決議がされ、現在、清算手続を行っています。



今後、雲南市では、決算資料等を踏まえながら定期的な点検評価を実施し、市民の皆様の声を反映したより一層効果的かつ効率的な運営となるよう努めていきます。



ふるさとウォッチング



7/30
**マイペースで健脚競う
ふるさとのロード・マラソン**

すてきな風になってあなたと走るをテーマに、今年で15回目を迎える「ふるさといろ道・マラソン」が吉田町深野川沿いのコースで開かれました。

参加者は、健康ウォークの部やファミリーの部など多くの部門に分かれてスタート。カネボウ陸上競技部の招待選手、澁谷明恵さんと佐藤洋平さんと共に、それぞれのペースで完走し、心地よい汗を流しました。

レースを終えると、田井小学校児童や市職員で構成する「トロンボイジャー」らによる演奏会や地元食材を利用したいのしし汁で疲れた体を癒していました。



9/1
**くまの子見守り隊
ボランティアの交流の集い**

各地域で子どもたちを守る防犯グループが結成されています。このうち、木次町の下熊谷地域では、地区内の住民で組織するボランティアグループ「下熊谷の子どもを事件から守る会（山根敏樹代表、27名）」が結成されました。

同会は「子どもたちとメンバーがともに育つ」という意味の「共育」をテーマにしており、結成式にあわせた交流会では、木次小学校の子どもたちと「積木ワークショップ」によって交流を深めました。



積み木インストラクターの中木明美さん（広島県）を講師に招き、子どもたちとメンバーは、中木さんから指導を受けながら、積木を使った「創造の街」を共同作業により創りあげました。

今後、同会では下校時の立ち番活動をはじめ、子・親・会員の世代間交流を通じた交流活動などに取り組んでいく予定にしています。

8/15
龍頭が滝の滝まつり

お盆の恒例行事「龍頭が滝の滝まつり」が開催され、今年は天候にも恵まれたこともあり、大勢の帰省客や観光客でにぎわいました。

祭りでは、滝開き神事や地元住民らの出店のほか、「滝踊り」も披露され、笠をかぶり優雅に舞う踊り子の姿を撮る写真愛好家の姿も見られました。

これから紅葉シーズンを迎え、龍頭が滝は、夏場と違った風景を見せてくれます。市内の滝めぐりに出かけてみられてはいかがでしょう？



団体の部で優勝した安来節保存会加茂支部のメンバー

8/17
**安来節保存会
加茂支部が見事優勝**

安来市で開催された「安来節全国優勝大会」で、安来節保存会加茂支部が団体の部で見事優勝の栄誉に輝きました。

安来節の団体戦は、唄2人、三味線2人、鼓1人が1チームとなり、それぞれの部門の総合得点で審査されます。加茂支部は昭和39年に発足し、伝統文化の保存にあたってこられました。優勝したメンバーのひとりには「最近では若い方も仲間に加わり活動に励んでいます。今後も稽古を続け、技術を磨いていきたい」と話していました。



8/26
**三刀屋高校演劇部
全国大会で優良賞・審査員特別賞**

8月3日から5日にかけて、京都府八幡市で開催された「第52回全国高等学校演劇大会」へ三刀屋高校演劇部が出場しました。

同校演劇部は、昨年行われた県大会・中国大会で見事優勝し、全国大会公演に向け練習を重ねてきました。

大会では、会場と一体となり観客を魅了した演技が評価され、全国大会優秀校として県内初となる国立劇場での東京公演にも出場しました。

八木良憲部長は「演劇舞台の最高峰、国立劇場」に立てたことうれしく思います。今後も演劇活動を続けていきたいと話してくれました。

16人の部員たちは、亀尾佳宏先生・石津聡子先生を顧問に、現在、9月23日のラメール公演に向け練習に励んでいます。



三刀屋高校演劇部のみなさん



新結成された若者組織「どげな会」。今後のイベントも期待されます。

8/26
**初開催
どげな地域の夏祭り**

第1回佐世どげな祭りが佐世公民館横の広場でにぎやかに開催されました。

佐世地区内の20代から30代の若者で組織するどげな会（土屋卓也会長）が地域の活性化にはじめて主催したもので、当日は地区住民などおよそ300人が参加しました。

金魚すくいやポップコーンなどの夜店もすべてどげな会のメンバーで運営したほか、芸能やダイトレンジャーショーなどもあり、参加者たちは夏の夜のひとときを楽しみました。



ありがとうございます

(敬称略)

◎雲南市へ

業務用空間清浄システム
ウィルス・ウオッシュャー2台
島根三洋工業(株)
代表取締役会長 三木善弘



おめでとうございます

◎叙勲受章

地方自治功労 瑞宝双光章
塔間 武さん(木次町木次)
多年にわたり教育者として、
教育の充実・振興のために貢
献された功績により

◎二科展入選

武田 清さん(加茂町加茂中)
2006年度 第91回二科
展の写真の部(一般部門B)

国民健康保険料の
滞納がある方は
納付して下さい

市民部収納管理課

☎0854-40-1035

国民健康保険料の期限内納
付は、健全な国保運営に欠か
せません。特別な理由(災害・
盗難、病気・負傷、事業の休
廃止、事業の著しい損失等)
なく滞納されると未納期間に
応じた措置をすることとなっ
ています。

次の短期被保険者証または
資格証明書が送付されてきた
方は、早急に保険料の納付を
お願いします。

短期被保険者証の交付措置

保険料を6か月以上滞納し
ている方については、更新時
に有効期限が3か月の被保険
者証(短期被保険者証)を送
付しています。

資格証明書の交付措置

保険料を12か月以上滞納し
ている方については、医療を
受けられる際に医療機関でい
たん10割を支払わなければな
らない資格証明書を更新時に
送付しています。

【問い合わせ先】

市民部収納管理課まで

デジタル作品)において見事
入選されました。

入選作品は、来年の二科展
米子展でも公開されます。

◎島根県献血推進協議会功
労表彰

血液事業の推進に貢献・協
力されたことにより

【個人】

笠間幸夫さん(大東町下佐世)、
西村 武さん(大東町大東)、
吉廣恵一さん(木次町宇谷)

【団体】

島根ダイハツ販売(株)雲南店
(木次町里方)

雲南市の花・木を
募集しています

総務部総務課

☎0854-40-1021

雲南市では、市の花、木を
選定するため、その候補とな
る花木を募集しています。

募集期間は、10月11日(水)
までです。

応募用紙は、市役所や各総
合センター、公民館、かもて
らすに設置しています。

みなさまからのご応募お待
ちしています。

なお、みなさまからお寄せ
いただいたご意見を参考に選
定委員会で「市の花・木(案)
を作成・公表します。
さらに、パブリックコメン
ト制度による意見募集、選定
委員会での審議の後、議会へ
提案・決定します。

「しまね版特区」
申請受付

政策企画部政策推進課

☎0854-40-1011

「しまね版特区」は、みな
さんが地域の活性化のため取
り組もうとしている事業が、
様々な規制により実施が困難
なときに、規制の特例措置を
設けることによってその実現
を図る制度です。

市町村、民間事業者(NP
O、住民グループ、民間企業
など)どなたでも申請可能で
す。お気軽にご相談ください。

▽申請受付期間

10月2日(月)～10月31日(火)

▽問い合わせ先

島根県地域政策課まちづくり
支援グループ ☎0852-22-
6234

乳幼児等医療費受給資
格証(3歳以上就学前)
の更新申請手続き

市民部市民生活課

☎0854-40-1031

平成17年10月の乳幼児等医
療の制度改正に伴い、毎年12
月に受給資格証(3歳以上就
学前)の更新を行います。

現在お使いの受給資格証
(3歳以上就学前)は、有効
期限が平成18年11月30日ま
どなっています。

更新申請の手続きを10月に
行います。対象者の方へは、
申請書を送付しますので手続
きをしてください。

申請の際にご持参いただく
ものについては、申請書を送
付する際にお知らせします。

平成18年7月1日から平成
18年11月30日までの間に
行った申請により受給資格証の
更新申請を受けた方については、
更新申請の必要はありません。

受給期間を更新した受給資格
証を11月末に送付します。

3歳未満については、更新
申請の必要はありません。

申請手続きは各総合センター
自治振興課、または市役所市
民生活課で行ってください。

10月16日(土)22日は
行政相談週間
雲南合同相談所の開設

総務部総務課

☎0854-40-1021

みなさんは、毎日の暮らし
の中で、例えば道路、河川、
農地、登記、福祉などの役所
の仕事について、困っている
ことがある、こうしてほしい、
苦情を申し出たが説明や措置
に納得がいかない、どこに相

談してよいか分からない、と
いったことはありませんか?
行政相談制度は、国や役所
の仕事等について、苦情や要
望を受け付け、公正・中立的な
立場から必要なあつせんを行
い、その解決を促進すること
もに、みなさんの声を行政運
営に役立てるものです。

毎年10月には、「行政相談
週間10月16日(月)～22日(日)」
を設けています。

市、島根行政評価事務所で
は、次のとおり合同相談所を

開設しますので、お気軽にお
出かけください。相談は無料
で、秘密は堅く守られます。

雲南合同相談所
とき 10月24日(火)
10時～15時

ところ チェリヴァホール
弁護士への相談は、事前予
約が必要です。

予約や問い合わせは、島根
県行政評価事務所行政相談課
まで
(☎0852-21-3630)

「みんなが主役 省エネでつくる環境のまち」
実践にご協力ください～その④～

市民部環境対策課 ☎0854-40-1033

★進む温暖化

スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋など"秋"を楽しむ方
法はたくさんあります。

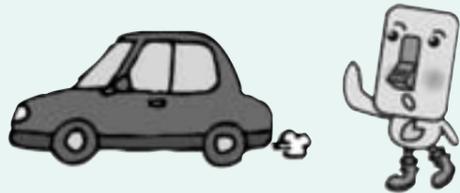
しかし、地球温暖化が進むと日本の四季がなくなるとい
われています。近い将来、残暑が長期にわたって続き、秋
を楽しむことができなくなるかもしれません。

★アイドリングストップ

ちょっとした用事で車を離れる間、エンジンをきる事を
アイドリングストップといいます。地球温暖化の原因であ
る二酸化炭素は、排気ガスにも多く含まれており、アイド
リングストップを心がけることで二酸化炭素の増加が抑え
られます。さらに、ガソリンの使用量も減り家計にもやさ
しい取り組みです。アイドリングストップにご協力ください。

1日10分間のアイドリングをなくす
(アイドリングストップの実施)

●年間約51ℓの燃料削減 (乗用車の場合)



広告欄

広告欄

老人医療費の現状について

市民部市民生活課 ☎0854-40-1031

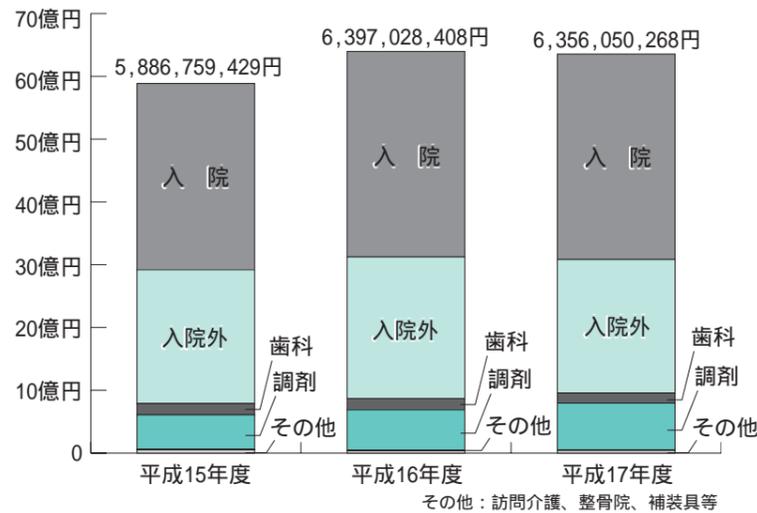
【雲南市ではどれくらい老人医療費がかかっているのでしょうか？】

老人医療費は、みなさんが医療機関で支払われる一部負担金 1割又は2割（10月から3割）と、国民健康保険など各保険者からの拠出金、国・県・市からの負担金でまかなわれています。

老人医療費が増え続けると、一部負担金のほかにも、みなさんが納めている保険料なども増え、大きな負担になります。

健やかな毎日を過ごしていただくためにも、日頃から健康管理に十分心がけましょう。

<年度別老人医療費給付状況>

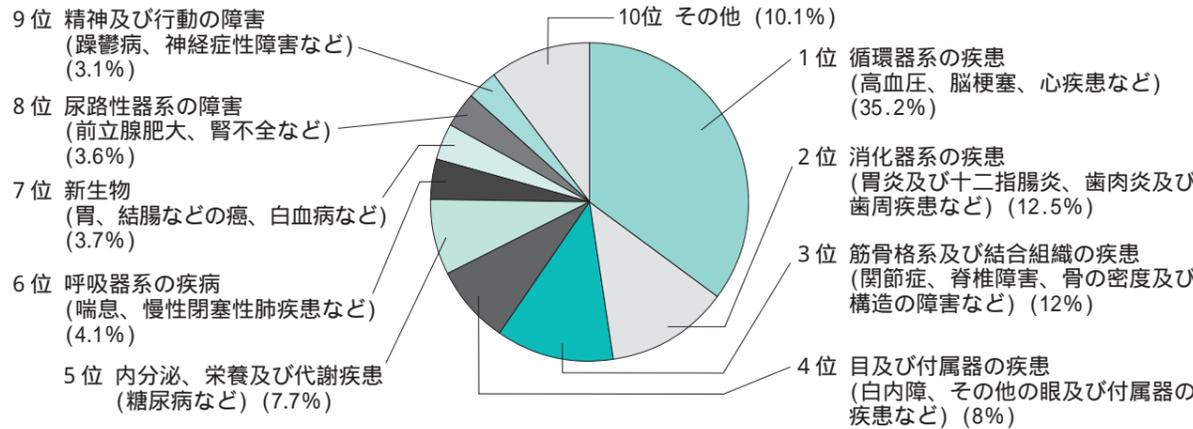


<一人当たりの医療費>

年度	受給者数	入院	入院外	歯科	計
平成15年度	10,135人	22,770円	18,094円	1,498円	42,362円
平成16年度	9,708人	25,953円	19,347円	1,560円	46,860円
平成17年度	9,304人	26,986円	19,036円	1,463円	47,485円

*数値は各年度の医療費を12ヵ月で除した平均値です。

【雲南市ではどのような病気が多いのでしょうか？(老人医療受給者分)】



広告欄

国民健康保険被保険者証の更新

市民部市民生活課

☎0854-40-1031

10月1日より国民健康保険被保険者証が更新されます。世帯ごとに被保険者証を配達記録郵便で9月25日に郵送します。国民健康保険被保険者の方でまだ被保険者証が届いていない方は市民生活課で確認ください。

今回の国民健康被保険者証の色は、一般被保険者分は「うぐいす色」、退職被保険者分は「浅黄色」です。

10月1日以降医療機関にかかられる方はこの新しい被保険者証をお使いください。

なお、旧被保険者証については、各自で処分していただくようお願いいたします。

10月から老人医療制度の一部が変わります

市民部市民生活課

☎0854-40-1031

医療機関にかかるときの自己負担割合が変わります。

現在、自己負担割合が2割の方は「3割」になります。「1割」の方は変わりません。

平成18年10月1日から 自己負担限度額（月額）

	外来（個人単位）	外来+入院（世帯単位）
一定以上所得者	44,400円	80,100円 医療費が267,000円を超えた場合は、超えた額の1%を加算（4回目以降は44,400円）
一般	12,000円	44,400円
低所得Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ		15,000円

平成18年9月30日まで 自己負担限度額（月額）

	外来（個人単位）	外来+入院（世帯単位）
一定以上所得者	40,200円	72,300円 医療費が361,500円を超えた場合は、超えた額の1%を加算（4回目以降は40,200円）
一般	12,000円	40,200円
低所得Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ		15,000円

「3割」になる方には9月末に新しい「老人医療受給者証」を送付します。

ただし、既に「3割」の表記がある証をお持ちの方は引き続きその証をお使い下さい。1か月の医療費の自己負担が高額になったときの、自己負担限度額が一部引き上げられます。

年金記録の確認

市民部市民生活課

☎0854-40-1031

みなさんの年金記録はいつでも確認いただけます。

のいずれかの方法により、ご自身の年金加入記録を取得していただくことができます。

58歳に到達した方は、58歳到達月の翌月に、加入している年金制度やその期間などを記載した「年金加入記録のお知らせ」を社会保険業務センターから送付しています。

年金支給開始年齢（60歳又は65歳）到達をもって受給権が発生する方には、60歳又は65歳に到達する3か月前に、氏名、生年月日及び年金加入記録等をあらかじめ記載した裁定請求書（年金請求の申請書）を送付しています。

電話により、ご自身の年金

加入記録を照会していただくことができます。ねんきんダイヤル☎0570-051165にかけていただき、基礎年金番号等により本人確認できた方には、「被保険者記録照会回答票」を郵送します。

インターネット（ID・パスワード認証方式）により、ご自身の年金加入記録を照会することができます。

電子申請により、ご自身の年金加入記録を照会することができます。

社会保険事務所への来訪によっても、ご自身の年金加入記録を照会することができます。

記録について疑問がある場合やご不明な点につきましては、松江社会保険事務所年金給付課☎0852-262800までご連絡ください。



ハロウィン・フェスティバル

とき：10月29日（日）
14:00～

ところ：大東体育文化センター内

内容：国際交流員による小学校1～3年生を対象にしたゲームやハロウィンについてのお話など。参加費（食材費分）がかかります。

【問】
政策企画部国際交流室
☎0854-40-1014

広告欄

民生委員・児童委員の変更

健康福祉部健康福祉総務課 0854-40-1041
9月1日付けで掛合町の民生委員・児童委員が次の方に変わりました。
委員名 矢野延夫さん
担当地区 掛合町波多
(上刀根、下刀根、宮内、朝原、福田)

雲南地区定期巡回児童相談のお知らせ

健康福祉部健康福祉総務課 0854-40-1046
お気軽にご相談ください。
10月18日(水)10時~16時
吉田健康福祉センター
相談を希望される方は、出雲児童相談所0853-21-0007または健康福祉総務課へお申し込みください。

排除しよう「えせ同和行為」 同和問題解決のために

雲南市人権センター 0854-42-1767
「えせ同和行為」とは、「同和問題はこわい問題であり、できれば避けたい」という誤った意識につけこんで、同和問題を口実にして何らかの利権を得るための「ゆすり」「たかり」等の行為を言います。
これらの行為は、同和問題に対するあやまった意識を植え付け、同和問題の解決に真剣に取り組んでいる人々のイメージを著しく損ねるものです。
問題になるのは、同和問題を口実にして個人や企業、行政機関などに不当な利益や義務を求める「行為」です。
最近では、人権団体を名乗り、人権・同和問題に関する高額書籍の購

雲南市総合社会福祉大会

「市民誰もが自分らしく輝き、支え合う福祉のふるさとづくり」を大会スローガンに平成18年度雲南市総合社会福祉大会を開催します。

10月12日(木) 13:30~16:30
三刀屋文化体育館 アスパル

主催 雲南市、雲南市社会福祉協議会、雲南市民生児童委員協議会、雲南市老人クラブ連合会

受付 12:30~
日程 13:30~

- ①式典 長寿者への祝詞及び記念品贈呈・市社会福祉協議会会長表彰及び感謝状贈呈ほか
②ミニコンサート『フルーツとピアノ デュオ』 ~美しき斐伊川より黄金の季節に~ さやか&あきら
③記念講演 演題「お前百まで わしゃ九十九まで」 講師 木津川計さん(雑誌「上方芸能」代表)
④宣言決議 このほか、授産施設の作品等出店を予定しています。

【問】健康福祉部健康福祉総務課 0854-40-1041
雲南市社会福祉協議会 0854-42-9888

雲南市人権センター 運営審議会が 開催されました

雲南市人権センター 0854-42-1767
8月9日、雲南市人権センターで雲南市人権センター運営審議会が開催されました。14名の審議会委員が出席し、次の議題について市担当課より報告がありました。
平成17年度事業実施状況について
平成18年度事業概要について

65歳以上のみなさん インフルエンザ予防接種がはじまります!!

健康福祉部健康推進課 0854-40-1045
今年もインフルエンザのシーズンを前に65歳以上の方を対象に「インフルエンザの予防接種」を実施します。
希望する方は、各自で医療機関へ予約してください。

分譲住宅団地名決定

大東総合センター事業管理課 0854-43-8164
大東町の大東中学校南側において、島根県住宅供給公社による住宅団地開発事業をすすめています。
このほど、分譲団地名が公募・選考の結果次のとおり決定しました。
大東ニュータウン

平成18年11月1日(水)
平成19年1月31日(水)
インフルエンザの流行する12月中旬までに接種できるように計画しましょう。
【対象者】
市内に住所のある方で、次に該当される希望者
・予防接種日当日に満65歳以上の方
・予防接種日当日に満65歳以上の方
・予防接種日当日に満65歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障害がある方、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害のある方

大東ニュータウン 「ふれあいの丘」
たくさんの応募をいただきありがとうございました。
なお、今後の事業計画は、平成18年秋に工事着手、平成19年4月から初回分譲募集開始、平成20年3月から初年度入居開始の予定です。

食品に残留する農薬等の制度(ポジティブリスト制度)

産業振興部農林振興課 0854-40-1051
食品衛生法改正に基づき、一定の量を超えて農薬等が残留する食品の販売等を原則禁止するという新しい制度(ポジティブリスト制度)が平成18年5月29日より施行されました。
今までは食品に残留する基準値が設定されていなかった農薬等は、同制度により0.01ppm(0.01ppm=100tの作物に1gの農薬が含まれていることを示す)という「一律基準」が設定されることになりました。
農薬散布時には・・・
必要最小限の量と区域で、散布の方向や風向きに注意し、他のほ場や登録のない農産物へ、農薬が付着しないよう注意しましょう。
飛散しにくい粒剤などを使うことも重要です。
また、散布することを周りの栽培者に伝えるなど、日頃からコミュニケーションをとり、地域の農業者同士の連絡を密にしておきましょう。

10月は土地月間です 土地取引の 届け出制度

島根県土地資源対策課 0852-22-5897
または政策企画部政策推進課 0854-40-1011
国土利用計画法により、一定面積(一)以上の土地取引(売買、交換等)をした場合は、契約後2週間以内に取り引きした土地が所在する市役所へ届出が必要です。
※届出が必要な面積は次のとおりです。
、市街化区域内の土地 2千㎡以上
、(雲南市は該当しない)を除く都市計画区域内の土地 5千㎡以上
、都市計画区域外の土地 1万㎡以上

広告欄

広告欄

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー
ハローエブリワン

うん、なん
でしょう



ロジャー・マッシューズ

こんにちは！ロジャーです。この頃蒸し暑さが和らいで、過ごしやすい季節だと思います。木々が色づき始め、今年も紅葉を楽しみにしています。

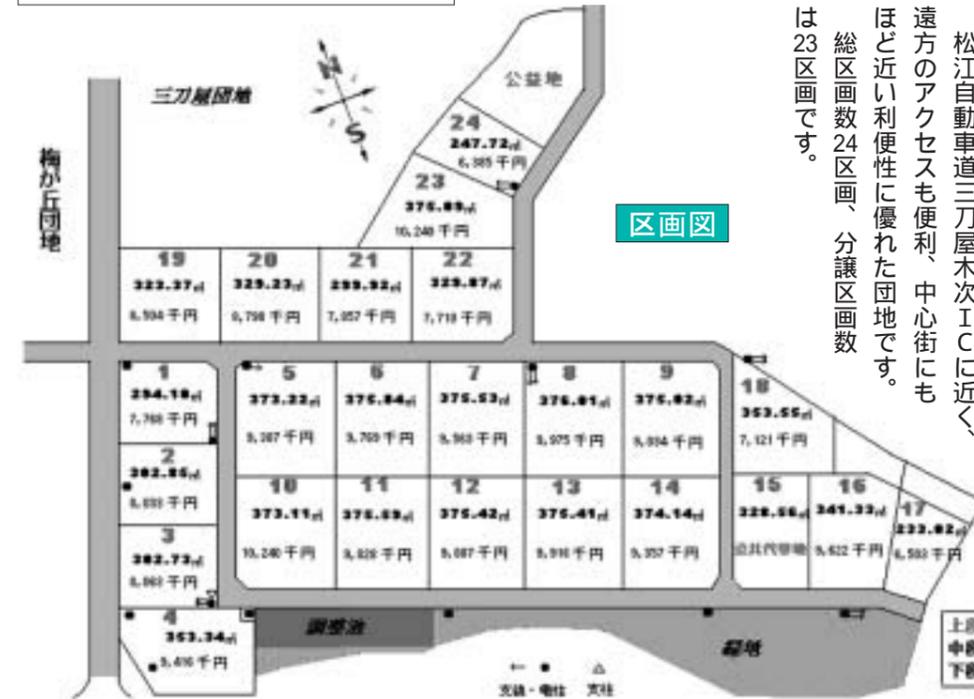
現在集中している趣味は和太鼓です。初めて島根に着いた時からアスパルの元館長、景山道隆先生に教えていただいています。今年8・9月に私は三刀屋太鼓メンバーとして、初めて公演に参加しました。三刀屋太鼓の正式な服装を着ての出演でした。最初の出演は雲南市消防大会。次の出演は木次町の湯村公民館でした。湯村では、これまでに習った3曲の演目すべてを連続で演奏しましたし、トラック上の舞台も初体験しました。このほかにも、松江の祭りでも演奏しました。去年の祭りで何回か太鼓の演奏を見ましたが、今年は実際に自分が演奏するという経験が出来たととても良かったです。

食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋を迎えています。わたしは趣味の和太鼓演奏でも秋を楽しみます。みなさんも雲南市の素敵な秋を楽しんでください！



下熊谷西住宅団地の宅地分譲を開始します

政策企画部政策推進課 ☎0854-40-1011
造成工事を進めていた下熊谷西住宅団地がこのほど完成し、雲南市土地開発公社では、購入希望者を募集します。
この住宅団地は、雲南市の定住施策の一環として宅地造成し分譲するものです。
松江自動車道三刀屋木次ICに近く、遠方のアクセスも便利、中心街にもほど近い利便性に優れた団地です。
総区画数24区画、分譲区画数は23区画です。



保健師です

まずは自分のこのころの状態をチェックしてみよう！
（該当するものに○印をつけてその数を合計して下さい）

ここが疲れた時には各健康福祉センター又は健康推進課の保健師までご相談下さい。

ツング自己評価うつ病尺度	めったにない	時々 そつだ	しばしば そつだ	いつも そつだ
1. 気分が沈んで、ゆううつだ	1	2	3	4
2. 朝方が一番気分がいい	4	3	2	1
3. 些細なことで泣いたり、泣きたくなる	1	2	3	4
4. 夜、よく眠れない	1	2	3	4
5. 食欲はふつうにある	4	3	2	1
6. 性欲はふつうにある (異性の友人と付き合ってみよう)	4	3	2	1
7. 最近やせてきた	1	2	3	4
8. 便秘している	1	2	3	4
9. ふだんより動悸がする (胸がドキドキする)	1	2	3	4
10. なんとなく疲れやすい	1	2	3	4
11. 気持ちはいつもさっぱりしている	4	3	2	1
12. いつもとかわりなく仕事(身のまわりのこと)ができる	4	3	2	1
13. 落ち着かず、じっとしていられない	1	2	3	4
14. 将来に希望(楽しみ)がある	4	3	2	1
15. いつもよりイライラする	1	2	3	4
16. 迷わずものごとを決めることができる	4	3	2	1
17. 役に立つ人間だと思う	4	3	2	1
18. 今の生活は充実していると思う	4	3	2	1
19. 自分が死んだほうが、 ほかの人は楽に暮らせると思う	1	2	3	4
20. 今の生活に満足している	4	3	2	1
合計				点

うつ病とは？

島根県では、1998年から毎年240人前後の方が自ら命を絶っています。
自殺原因の背景に「うつ病」があるとされています。

うつ病とは？
ゆううつ感や無気力な状態が長い間回復せず、日常生活に支障をきたすようになってしまう病気です。
心配や過労・ストレスが続くと、かかるとかかると、誰にでもかかりうる病気です。

SPコードとは音声読み上げ用のバーコードです。このコードを専用装置で読み取ることで、記録されている情報を音声に変換することができます。

標準基準
39点以下（抑うつ傾向は強い）今のところ安心です。今後ともストレスとうまく付き合ひましょう。

40〜49点（軽度の抑うつ傾向あり）要注意！うつ状態の予備軍がもしれません。

50点以上（中等度の抑うつ傾向あり）危険！！ぜひ専門医に診てもらいましょう。

下熊谷西住宅団地 分譲概要

【所在地】雲南市木次町下熊谷地内 【開発総面積】17,172㎡
 【総区画数】24区画 【分譲区画数】23区画 「1区画：233.02㎡(70.48坪)～376.01㎡(113.74坪)」
 【開発許可番号】平成13年3月5日 木土第29号の2
 【分譲価格】標準26,000円/㎡ (85,800円/坪)
 【用途地域】都市計画区域内（用途指定なし）建ぺい率70%容積率200%
 （平成20年3月末第一種住居地域予定）
 【地目】宅地 【道路】市道(アスファルト舗装 幅員6.0m)
 【設備内容】給水 雲南市水道局 (加入負担金13 =42,000円 20 =54,600円)
 排水 公共下水道 (受益者負担金 分譲価格に含む)
 ガス 個別ガス 電気 中国電力 電話 NTT回線
 ケーブルテレビ 雲南夢ネット木次局
 【その他】三刀屋木次ICまで1.6km、JR木次駅まで2.1km、平成記念病院バス停まで0.5km
 木次幼稚園まで1.2km、木次小学校まで1.9km、木次中学校まで1.5km
 現地説明会 10月7日(土) 9時
 応募受付期間 10月10日(火)～10月20日(金)
 抽選日時・場所 10月24日(火) 19時・雲南市土地開発公社事務局 (Aコープきすき2階)

お問い合わせ先：雲南市役所政策企画部政策推進課 ☎0854-40-1011、FAX0854-40-1019
 雲南市土地開発公社 ☎0854-42-2241、FAX0854-42-2280
 URL <http://user.kkm.ne.jp/uk-satou>
 E-mail u-kousha@bs.kkm.ne.jp

図書館だより

雲南市立大東図書館 ☎0854-43-6131

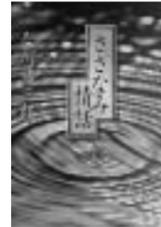
10月の休館日 毎週金曜日、9日(祝)、31日(火)【図書整理日】

イベント案内 「こぐまちゃんくらぶ」毎週月曜日 11:00～、「おはなしパーティー」10月29日(日) 10:00～11:20

今月のおすすめ



ひがしの
東野圭吾 著
「赤い指」



おどか
乙川優三郎 著
「さざなみ情話」



谷村志穂 著
「余命」

新着の本(抄) ▼平岩弓枝「浮かれ黄蝶」▼伊藤たかみ「雪の華」▼笹倉明「愛闇殺」▼三浦しをん「まほろ駅前多田便利軒」▼阿川佐和子ほか「最後の恋」▼北村薫「ひとがた流し」▼荻原浩「押し入れのちよ」▼川上弘美「夜の公園」▼井井のり子「典子44歳いま、伝えたい」▼内田樹「態度が悪くてすみません」▼角田光代ほか「古本道場」▼重村智計「外交敗北」▼学研「学校では教えてくれない日本史事件の謎」▼学研「図説 皇室のすべて」▼参納哲郎「学校図書館を「活性化」する」▼齋藤清貴「いきなり上手くなる! プロのデジカメ写真術」ほか

雲南市立木次図書館 ☎0854-42-1021

10月の休館日 毎週月曜日、3日(火)～4日(水)職員研修、8日(日)、31日(火)【図書整理日】

イベント案内 「よみかたりの時間」 毎週木曜日 15:30～

今月のおすすめ



吉行 あぐり、吉行 和子 著
「あぐり 白寿の旅」
99歳にして「これからが私の楽しい老後よ」とのたまう吉行あぐり。90歳を過ぎてはじめての母と娘の海外旅行。旅と人生の記憶を、元気にユーモラスに綴る。



このよしのり
甲野善紀、内田 樹 著
「身体を通して時代を読む」
武術の智慧がこの国の歪みを直す! 学校教育の改革、日本の組織の欠陥、若者の問題点など、武術研究者と合気道6段の現代思想研究者が縦横無尽に語りつくす憂国の武術対談。

新着の本(抄) ▼東野圭吾「赤い指」▼藤田宣永「前夜のものがたり」▼瀬尾まいこ「温室デイズ」▼角田光代「夜をゆく飛行機」▼森村誠一「氷の人形」▼林真理子「本朝金瓶梅」▼夏樹静子「見えない顔」▼津本陽「草原の覇王 チンギス・ハーン」▼宇江佐真理「ひとつ灯せ」▼柴田よしき「銀の砂」▼新堂冬樹「底なし沼」▼折原一「行方不明者」▼山田正紀「カオスコープ」▼服部真澄「最勝王」▼群ようこ「ぬるい生活」▼茂木健一郎「脳の中の人生」▼のがみふみよ「六つの瞳の光の中で」▼神永正博「カード・セキュリティのすべて」▼嶋崎隆一郎「男のシャツの本」▼落合恵子「絵本屋の日曜日」▼有元葉子「私のフライパン料理」▼坂本廣子「地震の時の料理ワザ」▼北村香織「よくわかる生前準備」▼ひぐちあきら「旅の記録 楽しい残し方」▼服部幸應「食育子どもごはん」▼杉浦日向子「うつくしく、やさしく、おろかなり」▼雅姫「Basketry いつもかごと一緒に」▼金智羽「韓国男性に恋してはいけない136の理由」▼前田澄子「布で楽しむメッシュワーク」▼ミシェル・ペイヴァー「クロニクル千古の闇(1)(2)」▼谷川俊太郎・詞、和田誠・絵 ほか「NHK みんなのうた絵本(1)(2)(3)」▼エミリー・ロッダ「ティーン・パワーをよろしく(1)～(7)」ほか

雲南市立加茂図書館 ☎0854-49-8739

10月の休館日 毎週木曜日、9日(祝)、31日(火)【図書整理日】

今月のおすすめ 秋といえば、やっぱり食欲の秋。木の実や果物など秋の実りをテーマに絵本を紹介します。



ゆのきようこ 文 川上和生 絵
『山のごちそう どんぐりの木』
気になる日本の木シリーズ 理論社
山のどんぐりの木は動物たちにたくさんごちそうをします。そのかわりにちゃんとお返しをもらうそうです。どんぐりの木の一年と、いろいろな生き物との関わりがわかる科学絵本です。



エドアルド・ベチシカ 文 ヘレナ・ズマトリーコ
バー 絵 うちだりさこ 訳
『りんごのき』 福音館書店
山奥にすむ少年ウルスリは鈴行列のお祭りで小さな鈴しが持たせてもらえず不満です。ウルスリは山の夏小屋に大きな鈴があることを思い出しました。その鈴をとってれば、行列の先頭になれるはず。ウルスリの念願はかなえられるでしょうか。作者はどちらもスイス出身でこのおはなしもスイスが舞台です。

そのほかおすすめの本(抄) ▼『あきいろ おさんぽ』村上康成 作・絵▼『エミリーときんのどんぐり』イアン・ベック 作 ささやまゆうこ 訳▼『さあちゃんのぶどう』みのしまさゆみ ぶん ふくだいわお え▼『しきしきむらのあき』木坂涼 文 山村浩二 絵▼『たべられるきのみ』かがくのとも特製版 菅原久夫 文 高森登志夫 絵▼『つんつくせんせいとふしぎなりんご』たかどのほこう さく・え▼『どんぐり』かがくのとも傑作集 こうやすすむ さく▼『どんぐりかいぎ』かがくのとも傑作集 こうやすすむ 文 片山健 絵▼『どんぐりしいちゃん』かとうまふみ 作・絵▼『どんぐりどらや』どうめきとも さく かべやふよう え▼『ならこのかきのき』伊藤昭 さく・え ▼『やまからのてがみ』千世蘭子 作 高野紀子 絵▼『りんごとちょう』イエラ・マリ エン・マリ さく

10月

子育て支援センターなどのスケジュール

大東地域	保育園 開放日 毎週金曜日 かもめ ・ あおぞら 毎週水曜日 大保
子育て サロン	木馬 毎週火・木曜日 おおき ぼかぼかひろば 2日(月) 幡屋公民館 うしお 13日(金) 桂荘
地域 サークル	19日(木) 佐世公民館 、20日(金) おおき 、 17日(火) 阿用公民館 、18日(水) 久野公民館 、 16日(月) 幡屋公民館 いずれも9:30～
教室・相談	子育て相談 13日(金)、27日(金)10:00～17:00 子育て教室 5日(木) 赤ちゃん教室 10日(火)9:30～
加茂地域	子育て サークル つくしっこ広場 毎週水曜日 10:00～ かも
教室・相談	のびのび広場・育児相談 17日(火)9:30～ 両親学級 28日(土)11:00～
支援センターの活動紹介	バス遠足(要予約) 3日(火)、 誕生会 12日(木) ベビーマッサージ 17日(火) 食育講習(サラダちゃん)調理実習(要予約) 24日(火) 絵本屋サーカスさんによる読み語り 31日(火) ミュージックケア 30日(月) 同級生集いの日 3日(火)、10日(火)、17日(火)
出前保育	温泉公民館 14日(土)9:30～ 日登公民館 18日(水)10:00～
教室・相談	すくすく育児相談 26日(木)9:30～ きすき
社協子育てサロン	西日登公民館 11日(水) 高齢者コミュニティセンター 25日(水) バス遠足 18日(水)※要予約
保育園 開放日	25日(水) 三刀屋保育所
支援センターの活動紹介	親子遠足(要予約) 4日(水) わくわくおはなし会 20日(金) みとやっこまつり参加 29日(日)
社協子育てサロン	飯石(地区運動会参加) 1日(日) 一宮(りんご狩り) 21日(土) 鍋山(サブセンター会場) 22日(日)
教室・相談	妊婦・赤ちゃん相談 6日(金) 幼児計測、相談 27日(金) みとや いずれも10:00～
吉田地域	保育園 開放日 5日(木)、21日(土) よしだ ・ たい 9:30～
サークル	赤ちゃんくらぶ 11日(水) 10:00～ 吉田健康福祉C
掛合地域	保育園 開放日 毎週水曜日 夢の子 18日は 星食試食会
活動紹介	リズムあそび 6日(金) 掛合公民館 秋を満喫しよう 12日(木) 渡多公民館
子育て サロン	ゴーゴー★サロン 19日(木)9:30～ 好老センター
教室・相談	子育て相談 11日(水) 夢の子

大東保育園 ☎43-6132 : **大保**、かもめ保育園 ☎43-3010 : **かもめ**、あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 : **あおぞら**、地域福祉センターおおき ☎43-5610 : **おおき**、大東農村改善センター桂荘 ☎43-2414 : **桂荘**、加茂子育て支援センター ☎49-6723 : **かも**、木次町子育て支援センター ☎42-2030 : **きすき**、子育てサークルkiss-kids ☎42-3988 : **kiss**、三刀屋子育て支援センター(三刀屋健康福祉センター内) ☎45-9501 : **みとや**、吉田保育所 ☎74-0330 : **よしだ**、田井保育所 ☎75-0201 : **たい**、かけや夢の子園 ☎62-9900 : **夢の子** Cはセンター、市外局番はいずれも0854

ふるさとのまつり

第24回 掛合町ふるさとまつり

とき 10月8日(日) 9:00～
ところ 掛台中グラウンドほか
22回目を迎える「むかて駅伝2006」をはじめ、掛合音頭やかけや太鼓など各種ステージイベント、掛合名店街
【問】まつり実行委員会事務局(掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300

第3回 銅鐸の響き加茂弥生まつり

古代村がラメールに出現!!そして火柱点火、その荒々しくも幻想的な炎に圧倒!
とき 10月8日(日) 9:30～
ところ 加茂文化ホールラメール北広場
【問】まつり実行委員会事務局(加茂総合センター自治振興課) ☎0854-49-8601
※第6回加茂健康福祉環境まつり同時開催



第24回 大東おいとこ祭

とき 10月21日(土)、22日(日)
ところ 悠々広場、大東ドーム、文化センター
内容 ステージイベント、テント村など
【問】大東町観光協会 ☎0854-43-2505

第27回 みとやっこまつり

とき 10月29日(日) 9:30～
ところ 三刀屋町商工会館周辺
内容 梅が香音頭踊り、ステージ芸能ほか
【問】三刀屋総合センター自治振興課 ☎0854-45-2111

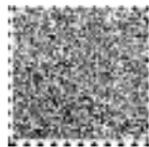


第2回 ななかまどフェスタ

ますます元気な吉田町 今年もやります「小さな里の大きな祭り」
とき 10月29日(日) 9:00～
ところ 吉田総合センター周辺
内容 文化、産業、各種展示、ステージショー、各種テント村ほか。
【問】ななかまどフェスタ実行委員会事務局(吉田総合センター自治振興課内) ☎0854-74-0211

第24回 きすきがっしょ祭り

とき 11月4日(土)、5日(日)【イベントは5日】
ところ 雲南市職員駐車場周辺
内容 文化展、福祉展、菊花展、ステージイベント、各種テント村ほか
【問】がっしょ祭り実行委員会事務局(木次総合センター自治振興課内) ☎0854-40-1080



10月市民カレンダー

問い合わせ (市外局番は0854)

各種健診に関すること

- 健康福祉部健康推進課
☎40-1045
- 大東健康福祉センター
☎43-6142
- 加茂健康福祉センターかもてらす
☎49-8612
- 木次健康福祉センター
☎40-1083
- 三刀屋健康福祉センター
☎45-9501
- 吉田健康福祉センター
☎74-0215
- 掛合健康福祉センター/好老センター
☎62-0056
- まめなかセンター
☎62-0231
- 島根県雲南保健所
☎42-2800

イベント・その他

- 雲南市議会事務局 ☎40-1004
- 古代鉄歌謡館 ☎43-6568
- 大東体育文化センター
☎43-2130
- 雲南市大東町民体育館
☎43-5511
- 大東農村改善センター『桂荘』
☎43-2414
- 雲南市加茂文化ホール・ラメール
☎49-8500
- 加茂B&G海洋センター
☎49-7100
- 雲南市木次体育館 ☎42-0375
- 木次経済文化会館チェリヴァホール
☎42-1155
- 三刀屋文化体育館アスパル
☎45-9222
- 吉田勤労者体育センター
☎74-0211
- 吉田公民館 ☎74-0219
- 吉田町田井公民館 ☎75-0312
- 雲南市掛合体育館 ☎62-0013
- 掛合町まめなかセンター
☎62-0231

開催場所

- 大…大東町
- 木…木次町
- 吉…吉田町
- 他…その他
- 加…加茂町
- 三…三刀屋町
- 掛…掛合町

SPコードとは音声読み上げ用のバーコードです。このコードを専用装置で読み取ることによって、記録されている情報を音声に変換することができます。



日	月	火
<p>加 第46回雲南市加茂町体育大会 (加茂中央公園)</p> <p>加 空外記念館開館 (加茂町大崎 10:00~16:00) 31日まで</p>	<p>加 断酒会 (かもてらす 18:30~20:30)</p>	<p>胃がん検診 (上山集落センター 8:00~)</p> <p>予防接種【ポリオ】 (三刀屋健康福祉センター 13:00~)</p>
<p>しゃぼん玉工房・そよかぜ館・虹の家 第4回「ふれあいまつり」</p> <p>日時 10月28日(土) 12:00~15:30</p> <p>会場 しゃぼん玉工房・そよかぜ館 施設前駐車場(アスパル近く) ※お車はアスパル駐車場へ</p> <p>内容 豪華景品ビンゴ大会、模擬店(焼きそば、豚汁など多数)、作品展示 体験・喫茶・軽食コーナー&スタンプラリー (パルーンアート、綿菓子づくりなど) 楽しいイベント盛りだくさん!</p> <p>【問】ふれあいまつり実行委員会(しゃぼん玉工房) ☎0854-45-2819</p>		
<p>加 第3回銅鐸の響き加茂弥生まつり (ラメール北広場)</p> <p>加 第6回加茂健康福祉環境まつり (かもてらす)</p> <p>加 開館記念講演会 (空外記念館 13:00~)</p> <p>【問】空外記念館 ☎0854-49-7521</p> <p>掛 第24回掛合町ふるさとまつり・むかで駅伝2006 (掛合中学校グラウンド 11:00)</p>	<p>体育の日</p> <p>第11回永井隆記念明石高原平和ロードレース大会 (明石緑が丘公園 9:00~)</p>	<p>基本健診 (雲南総合病院 8:30~、13:00~)</p> <p>子宮がん・乳がん検診 (日吉メインセンター 13:00~)</p> <p>子宮がん・乳がん検診 (入間公民館 9:30~)</p> <p>断酒会 (大東地域福祉センターおおぎ 19:00~)</p>
<p>加 第13回全国TBGふれあい大会 (ふれあいの丘)</p>	<p>赤ちゃん相談 (木次健康福祉センター 9:30~)</p> <p>アルコールによる困りごと相談 (島根県雲南保健所 13:00~予約制)</p> <p>断酒会 (木次町下熊谷地域福祉サブセンター 19:00~)</p>	<p>定期巡回児童相談 (吉田健康福祉センター 10:00~16:00)</p> <p>離乳食教室 (吉田健康福祉センター 9:30~)</p> <p>子宮がん・乳がん検診 (大東健康福祉センター 9:00~、13:00~)</p> <p>のびのび広場・育児相談 (かもてらす)</p> <p>予防接種【ポリオ】 (木次健康福祉センター 13:30~)</p> <p>交通事故巡回相談 (出雲市役所 9:00~、15:00~)</p>
<p>加 加茂町芸術文化祭舞台公演 (ラメール)</p> <p>木 南條一座とスーパー兄弟特別公演 (チェリヴァホール 13:00~、18:00~)</p> <p>雲南市都市計画推進委員会 (三刀屋健康福祉センター 19:00~)</p> <p>掛 満寿の湯まつり (掛合町波多満寿の湯)</p>	<p>木次線開業90周年記念号イベント</p> <p>日時 10月7日(土)・8日(日)</p> <p>場所 JR木次駅</p> <p>内容 なつかしの写真展 急行「ちどり」の運行 ほか</p> <p>【問】JR木次駅 ☎0854-42-0127</p>	
<p>加 山王寺棚田祭り</p> <p>加 山陰フィルハーモニー管弦楽団公演 (ラメール 14:00~)</p> <p>加 秋季雲南市民硬式テニス大会 (スポーツの丘テニスコート)</p> <p>みとやっこまつり</p> <p>第2回なななかまどフェスタ (吉田総合センター周辺 9:00~)</p> <p>掛 ここおやしまつり (掛合町松笠・山楽園・山光園)</p>	<p>断酒会 (三刀屋健康福祉センター 19:00~)</p>	<p>胃がん検診 (吉田健康福祉センター 8:00~)</p>

講師 松居一代さん
演題 生きていくってすばらしい 人生GO!GO!GO!
とき 11月11日(土)
開場 午後1時・開演 午後2時
ところ チェリヴァホール
入場無料 ※整理券が必要です。◎先着450名様

平成18年度 税を考える週間協賛

文化講演会

ご来場の皆様に、税金まんが・粗品を贈呈します!!
小・中学生の「(税の作品展)」をサン・チェリヴァ店内にて開催します。
【問】社団法人雲南法人会 ☎0854-45-2405(三刀屋町商工会内)
社団法人雲南法人会木次支部 ☎0854-42-1025(木次町商工会内)

水	木	金	土
<p>水中ウォーク (三刀屋健康福祉センター 10:15~)</p> <p>胃がん検診 (好老センター 8:30~)</p> <p>さんさん教室 (掛合公民館 10:00~)</p>	<p>乳児健診 木次、三刀屋、掛合、吉田地区 (木次健康福祉センター 4か月 13:00~、10か月 13:45~)</p> <p>のびのび教室 (大東健康福祉センター 9:30~)</p> <p>まめなくらぶ (上多根集会所 10:00~)</p> <p>断酒会 (ふるさとセンター 19:00~)</p>	<p>年金相談 (大東総合センター 10:00~12:00、13:00~15:00) 年金手帳、年金証書、印鑑などを持参してください。【問】松江社会保険事務所 ☎0852-26-2800</p> <p>妊婦・赤ちゃん相談 (三刀屋健康福祉センター 10:15~)</p>	<p>木次線開業90周年記念号イベント (JR木次駅ほか 8日まで)</p>
<p>基本健診 (雲南総合病院 8:30~)</p> <p>胃がん検診 (西日登公民館 7:30~)</p> <p>基本健診 (一宮転作研修センター 9:00~、13:00~)</p> <p>こころの健康&もの忘れ相談 (島根県雲南保健所 13:00~ 予約制)</p>	<p>雲南市総合福祉大会 (アスパル 13:30~)</p> <p>乳児健診 大東・加茂地区 (大東健康福祉センター 4か月 13:00~、10か月 13:45~)</p> <p>基本健診 (雲見の里文化伝承館 9:00~)</p>	<p>基本健診 (三刀屋健康福祉センター 9:00~、三刀屋公民館 13:00~)</p>	<p>海潮温泉神代神楽の夕べ (古代鉄歌謡館 20:00~)</p> <p>出雲神在月の夕べ ~銅鐸の里 岩倉~ (加茂岩倉遺跡前広場 16:00~)</p>
<p>折り紙教室 開催のお知らせ</p> <p>日時 10月12日(木) 13:30~</p> <p>場所 雲南市人権センター</p> <p>講師 日本折り紙協会講師 毛利悦子さん</p> <p>お申込みは、雲南市人権センター ☎0854-42-1767 まで</p>			
<p>1歳6か月・3歳児健診 木次、三刀屋、掛合、吉田地区 (三刀屋健康福祉センター 1歳6か月 13:00~、3歳児 14:00~)</p> <p>赤ちゃん相談 (大東健康福祉センター 9:30~)</p> <p>定期巡回児童相談 (吉田健康福祉センター 10:00~16:00)</p> <p>さんさん教室 (入間公民館 10:00~)</p> <p>断酒会 (まめなかセンター 19:00~)</p>	<p>産業振興講演会 (三刀屋健康福祉センター 17:30~)</p> <p>胃がん検診 (掛合町狭長神社)</p> <p>親子健康教室 (佐世公民館 9:30~)</p> <p>予防接種【ポリオ】 (大東健康福祉センター13:15~)</p> <p>基本健診 (中野多目的集会所センター 9:00~)</p>	<p>加 第9回加茂町芸術文化祭 (ラメール) 22日まで</p> <p>掛 狭長神社秋祭り・奉納相撲 (掛合町狭長神社)</p> <p>胃がん検診 (大東健康福祉センター 7:30~)</p> <p>マタニティスクール (木次健康福祉センター 10:00~)</p> <p>基本健診 (鍋山サブセンター9:00~、根波生活改善センター13:00~)</p>	<p>「シムソンス/シネマ楽」 (チェリヴァホール 14:00~)</p> <p>第24回大東よとご祭り 22日まで (悠々広場周辺 13:00~ 22日は10:00~)</p>
<p>第13回 桃源郷祭り</p> <p>日程 10月29日(日)</p> <p>場所 かみくの桃源郷</p>			
<p>加 1歳6か月・3歳児健診 大東・加茂地区 (かもてらす 1歳6か月 13:00~、3歳児 14:00~)</p> <p>のびのび教室 (大東健康福祉センター 9:30~)</p>	<p>無料法律相談 (雲南簡易裁判所 10:00~15:00)</p> <p>献血 (加茂総合センター 9:00~10:30、松江共和物産館 12:10~13:00、かもてらす 13:45~15:15、嶺山光 16:00~17:00)</p> <p>加 両親学級 (かもてらす 11:00~)</p> <p>予防接種【ポリオ】 (大東健康福祉センター 13:15~)</p> <p>胃がん検診 (木次健康福祉センター 8:00~、13:30~)</p>	<p>第2回日本たまごかけごはんシンポジウム 29日まで (吉田総合センターほか) 【問】吉田ふるさと村 ☎0854-74-0500</p> <p>しゃぼん玉工房 ふれあい祭り (しゃぼん玉工房 12:00~15:30)</p>	

8/10 加茂岩倉遺跡ガイダンス 来館者3万人

加茂岩倉遺跡ガイダンスは、全国最多39箇所の銅鐸が出土した加茂岩倉遺跡の見学施設として、平成15年4月16日にオープンしました。開館から3万人目の来館者がガイダンスを訪れ、遊学ボランティアの会会長の菊地敏雄さんから記念品が手渡されました。記念すべき3万人目の来館者には、千葉県在住の馬庭 宏さんが選ばれ、馬庭さんは「2000年もの物がよく見つかったものだと思います。大変うれしく思います」と話されました。